

## 第7章 介護職員等調査

(報告書案)



## 1 介護職員本人の状況

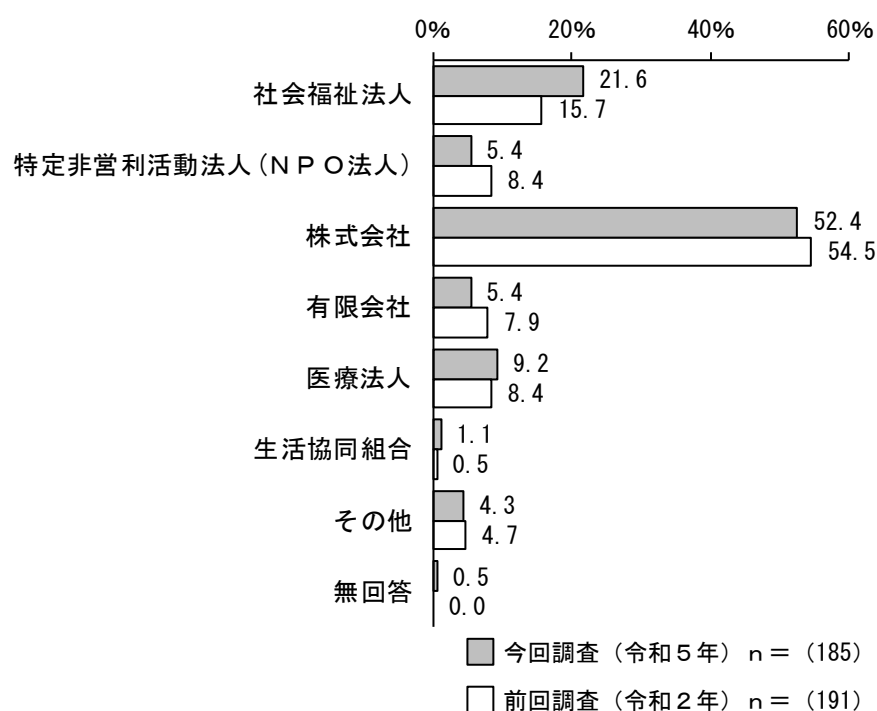
問1 あなたの現在働いている事業所について教えてください。

### (1) 事業所の経営主体

回答した介護職員の所属する事業所の経営主体は、「株式会社」が52.4%で最も多く、次いで「社会福祉法人」(21.6%)、「医療法人」(9.2%)等が続いています。

前回の調査結果と比較すると、「社会福祉法人」、「医療法人」が増加している一方、「特定非営利活動法人(NPO法人)」、「株式会社」、「有限会社」は減少しています。

#### 【事業所の経営主体】

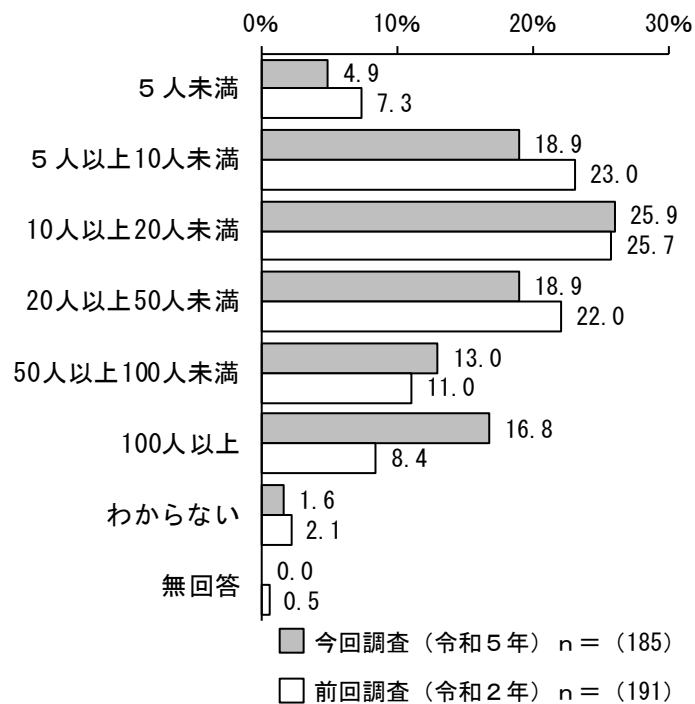


## （2）事業所の従業員規模

事業所の従業員規模（パート含む）は、「10人以上20人未満」が25.9%で最も多く、次いで「5人以上10人未満」、「20人以上50人未満」（それぞれ18.9%）等が続いています。

前回の調査結果と比較すると、「10人以上20人未満」と50人以上の規模の事業所が増加している一方、「20人以上50人未満」と10人未満の事業所は減少しています。

### 【事業所の従業員規模】

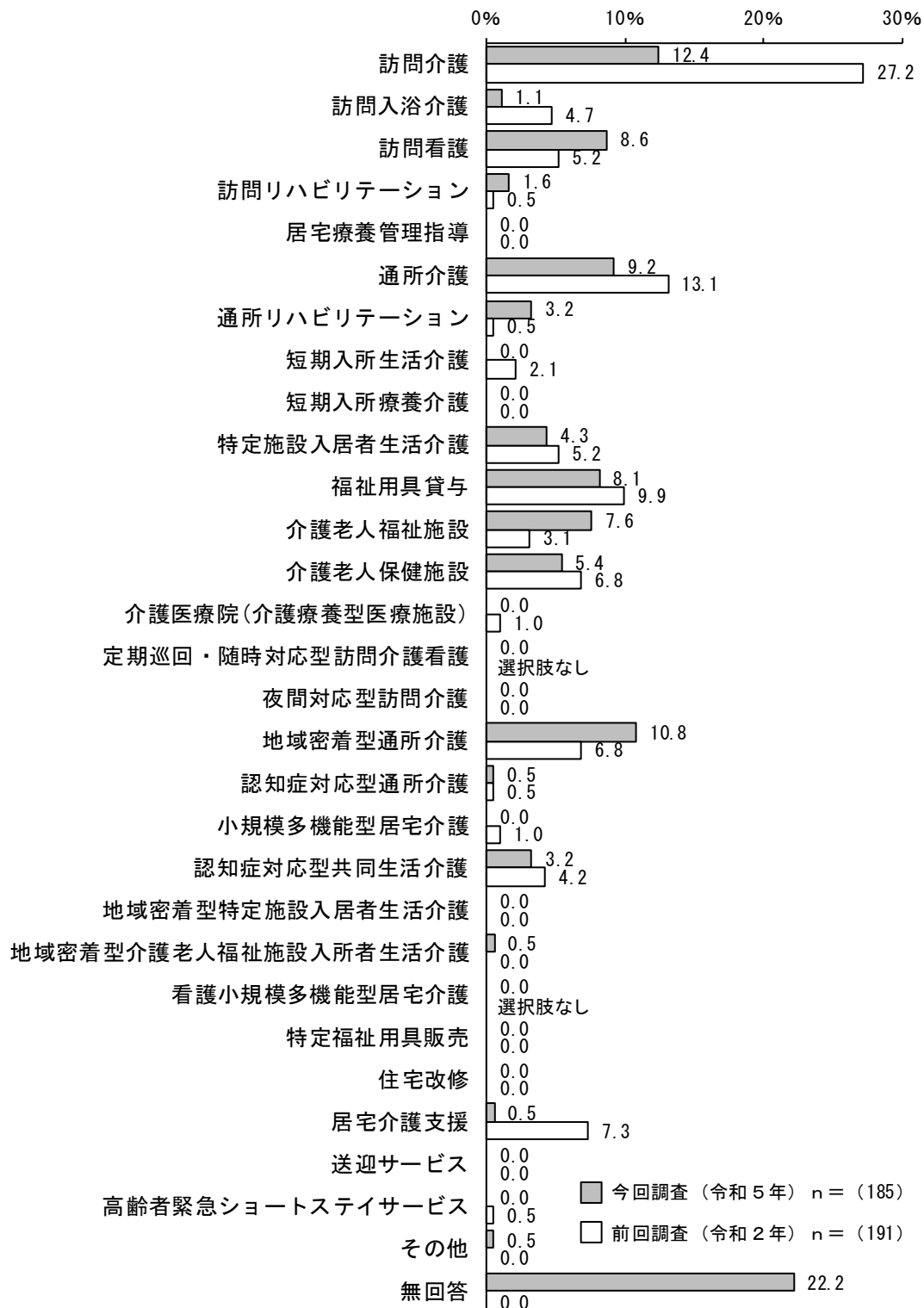


### （３）事業所の主な介護サービス種類

事業所の主な介護サービスとしては、「訪問介護」が 12.4%で最も多く、次いで「地域密着型通所介護」(10.8%) 等が続いています。

前回の調査結果と比較すると、「訪問介護」が 14.8 ポイント、「居宅介護支援」が 6.8 ポイント減少している一方、「介護老人福祉施設」が 4.5 ポイント、「地域密着型通所介護」が 4.0 ポイント増加しています。

【事業所の主な介護サービス種類】



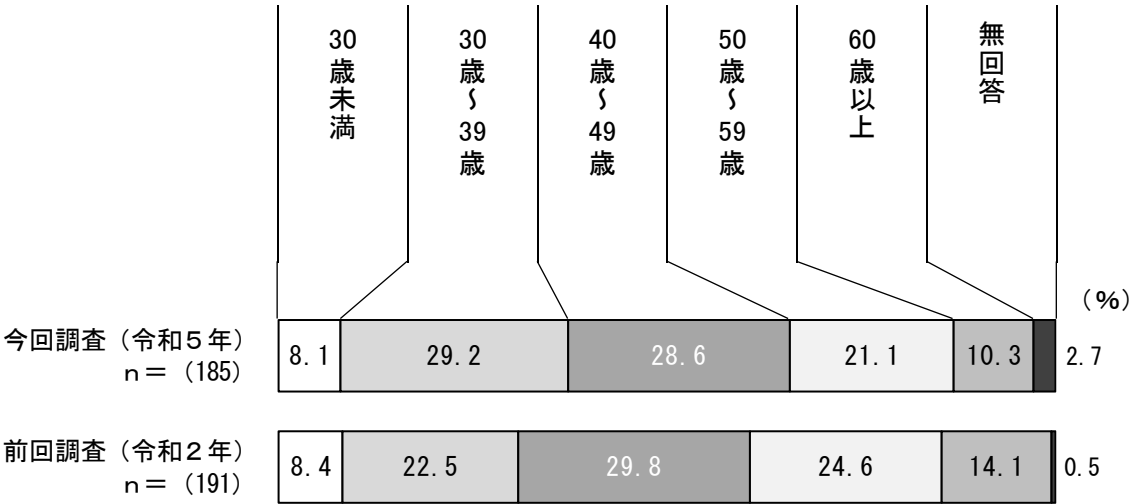
問 2 あなたご自身について教えてください

( 4 ) 年 齢

回答者の年齢は、「30 歳～39 歳」が 29.2%で最も多くなっています。

前回の調査結果と比較すると、「30 歳～39 歳」は増加している一方、「30 歳未満」と 40 歳以上が減少しています。

【年齢】

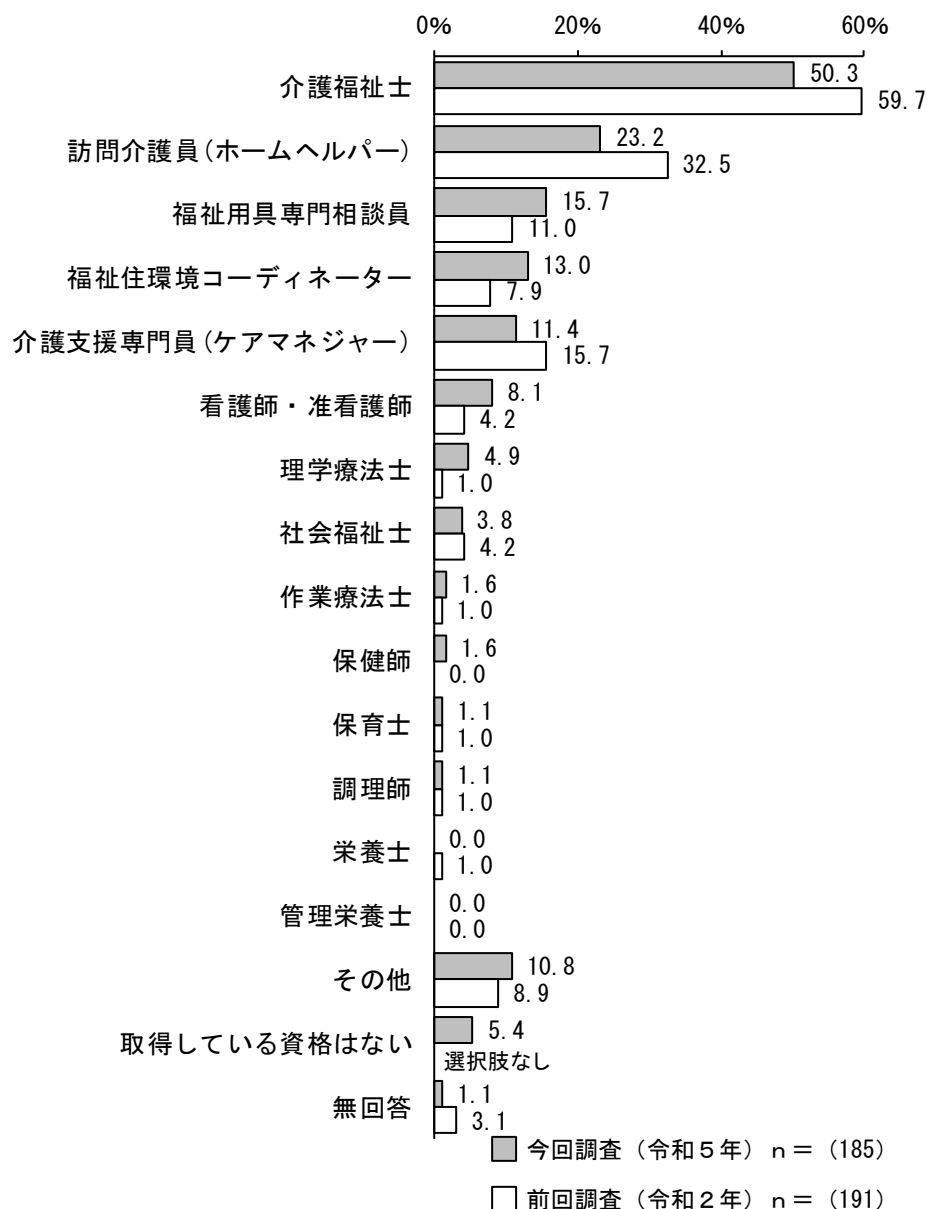


### （５）介護に関する資格

現在取得している介護に関する資格は、「介護福祉士」が 50.3%で最も多く、次いで「訪問介護員（ホームヘルパー）」(23.2%)、「福祉用具専門相談員」(15.7%) 等が続いています。

また、「その他」の主な回答としては、「実務者研修修了」、「初任者研修修了」、「柔道整復師」、「歯科衛生士」、「社会福祉主事」、「認知症ケア専門士」、「介護予防運動指導員」、「義肢装具士」、「視覚障害者ガイドヘルパー」等となっています。

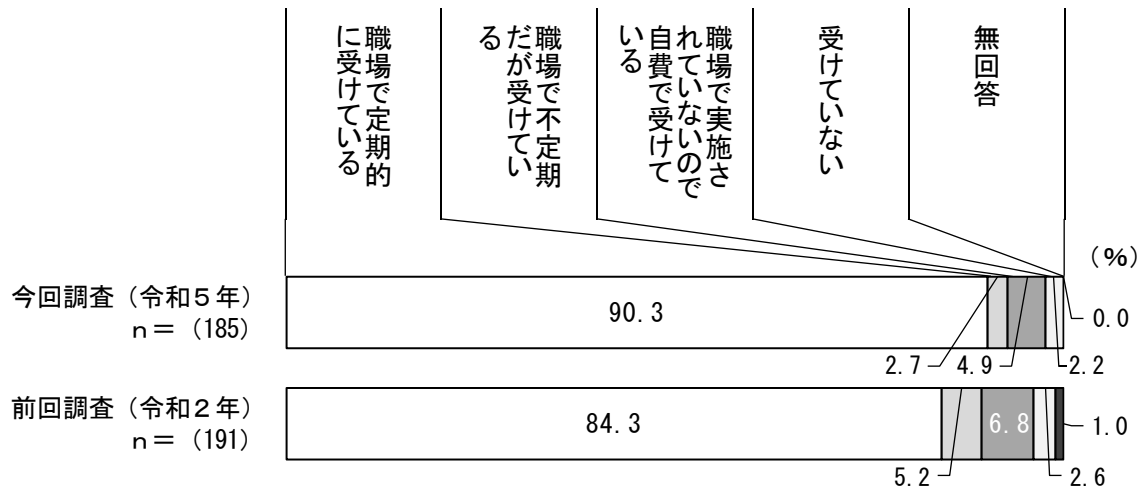
#### 【介護に関する資格】（複数回答）



## （6）健康診断の受診状況

健康診断の受診状況は、「職場で定期的に受けている」が 90.3%で最も多く、次いで「職場で実施されていないので自費で受けている」（4.9%）等が続いています。

【健康診断の受診状況】

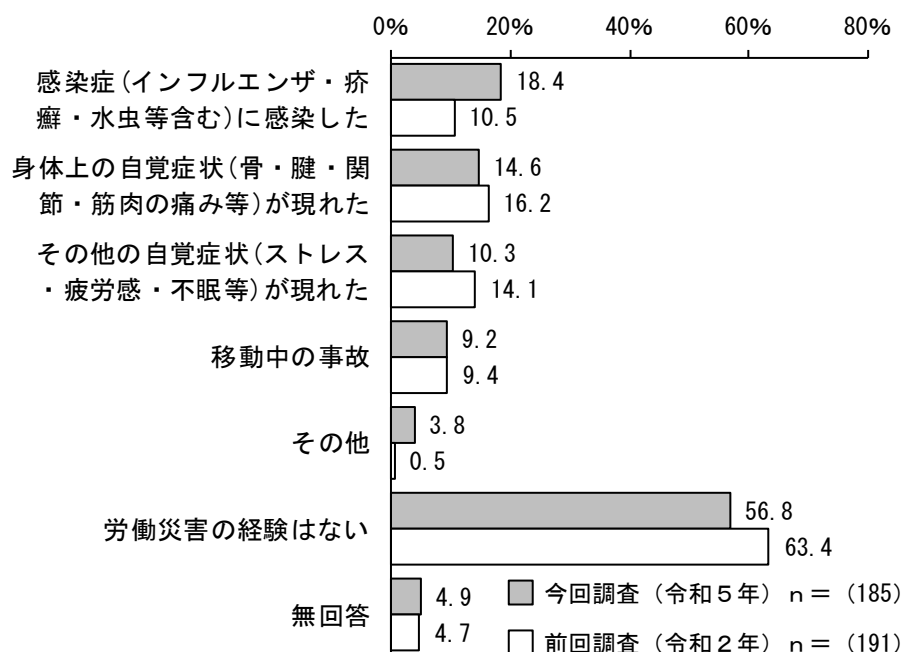


## （7）労働災害の経験

労働災害の経験としては、「労働災害の経験はない」が 56.8%で最も多く、「感染症（インフルエンザ・疥癬・水虫等含む）に感染した」（18.4%）や「身体上の自覚症状（骨・腱・関節・筋肉の痛み等）が現れた」（14.6%）、「その他の自覚症状（ストレス・疲労感・不眠等）が現れた」（10.3%）等が続いています。

前回の調査結果と比較すると、「感染症（インフルエンザ・疥癬・水虫等含む）に感染した」が 7.9 ポイント増加しています。

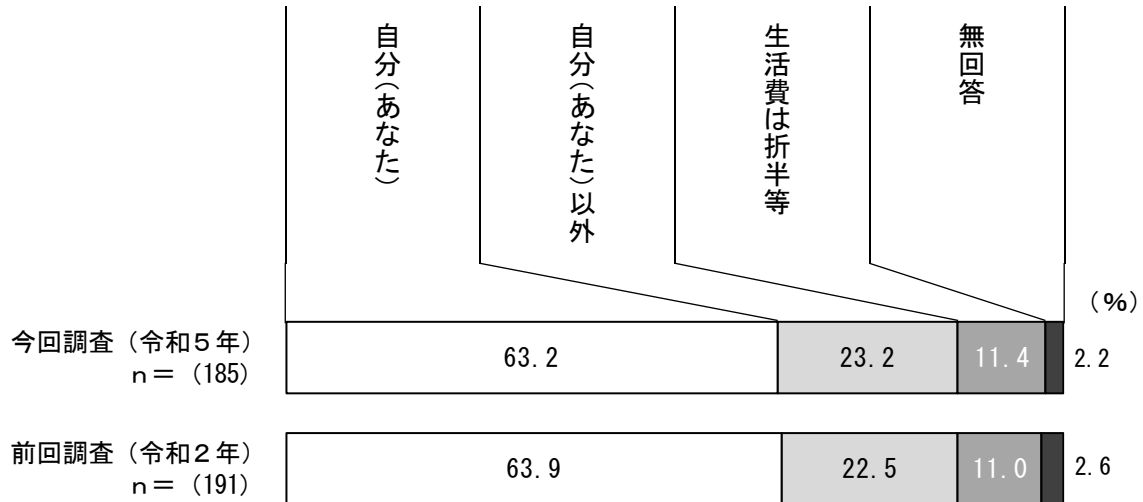
【労働災害の経験】（複数回答）



### (8) 主たる生計維持者

主たる生計維持者（世帯で最も生活費を負担している方）は、「自分（あなた）」が63.2%で最も多く、次いで「自分（あなた）以外」（23.2%）,「生活費は折半等」（11.4%）が続いています。

#### 【主たる生計維持者】



## 2 現在の職場の状況

### (1) 事業所を知ったきっかけ

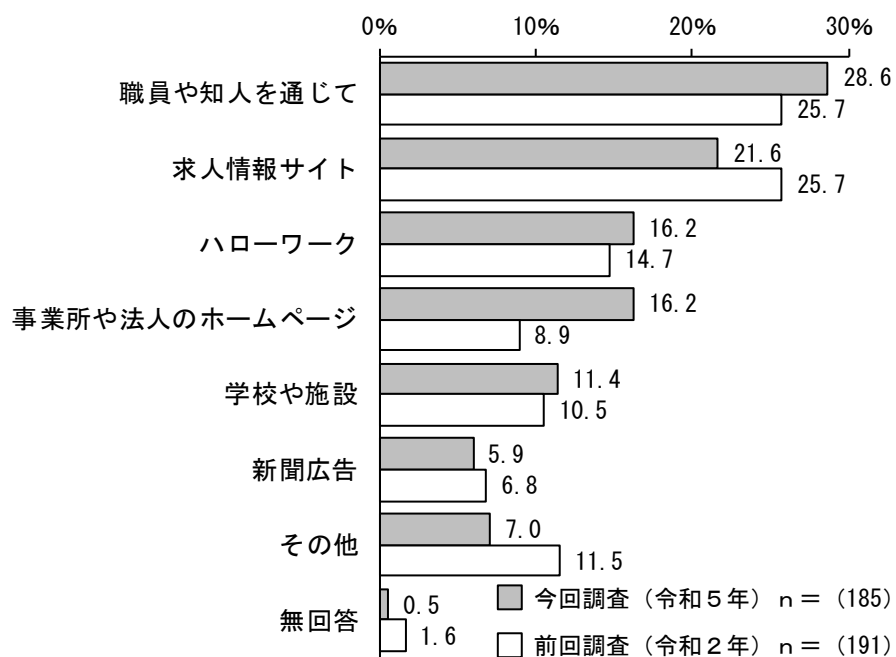
問3 あなたが現在働いている事業所を知ったきっかけを教えてください  
(あてはまるものすべてに○)

現在働いている事業所を知ったきっかけとしては、「職員や知人を通じて」が 28.6%で最も多く、次いで、「求人情報サイト」(21.6%)、「ハローワーク」、「事業所や法人のホームページ」(それぞれ 16.2%) 等が続いています。

「その他」の主な回答としては、「ナースバンク（看護職の職業紹介所）」、「フリーペーパー」、「ヘルパー講習」、「就職イベント」等となっています。

前回の調査結果と比較すると、「事業所や法人のホームページ」が 7.3 ポイント、「職員や知人を通じて」が 2.9 ポイント、「ハローワーク」が 1.5 ポイント、「学校や施設」が 0.9 ポイント増加している一方、「求人情報サイト」が 4.1 ポイント、「新聞広告」が 0.9 ポイント減少しています。

#### 【事業所を知ったきっかけ】(複数回答)



問4 現在働いている事業所でのあなたの就労状況について教えてください

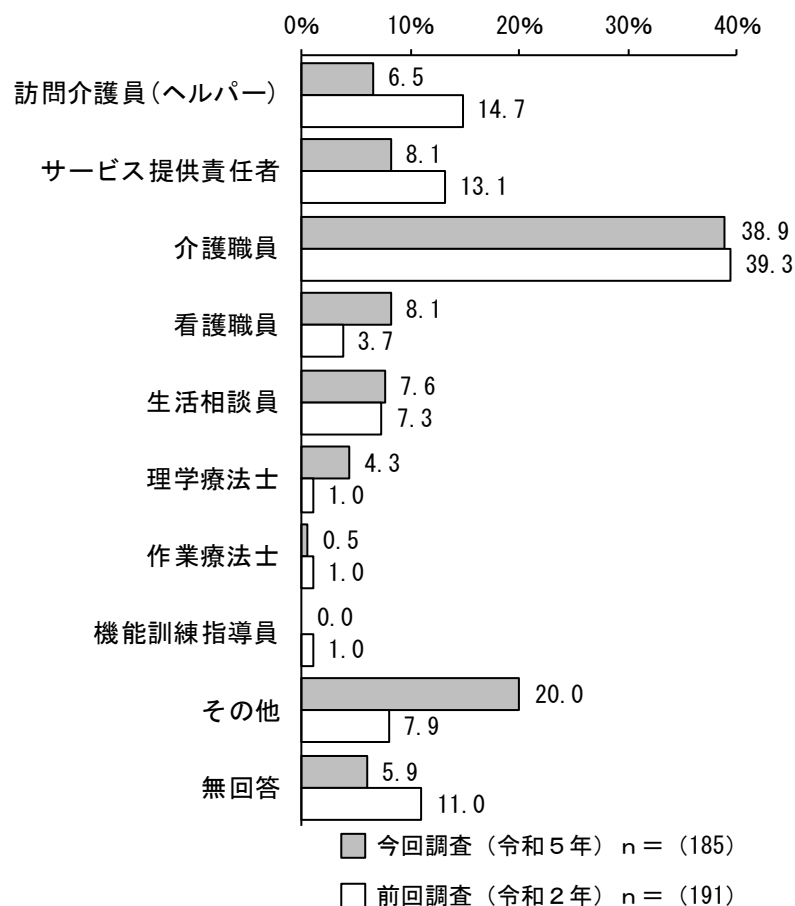
(2) 現在の主な仕事

現在働いている事業所での主な仕事をみると、「介護職員」が38.9%で最も多く、次いで「サービス提供責任者」、「看護職員」(それぞれ8.1%)等が続いています。

「その他」の主な回答としては、「福祉用具専門相談員」等となっています。

前回の調査結果と比較すると、「その他」が12.1ポイント、「看護職員」が4.4ポイント、「理学療法士」が3.3ポイント増加している一方、「訪問介護員(ヘルパー)」が8.2ポイント減少しています。

【現在の主な仕事】

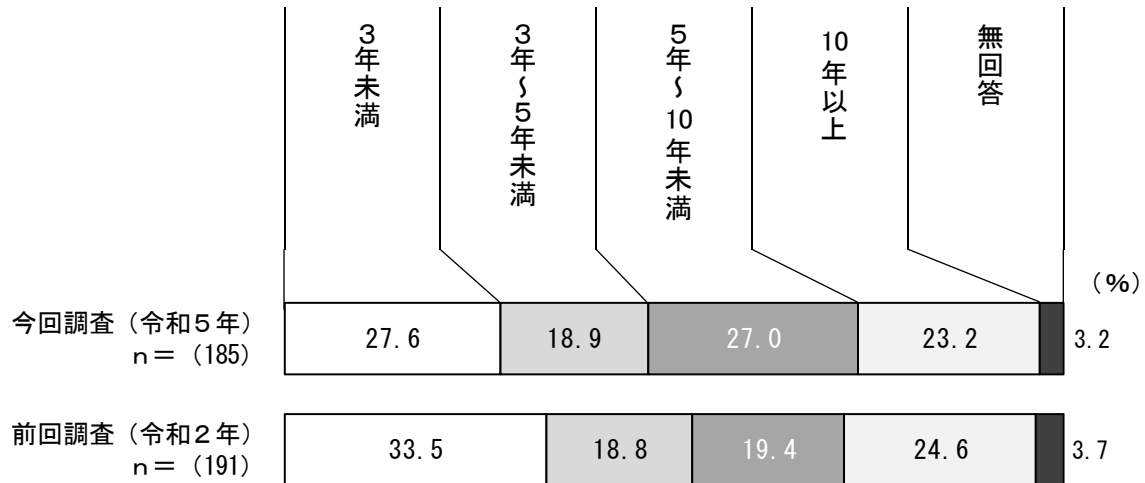


### （3）介護に関する仕事の経験年数

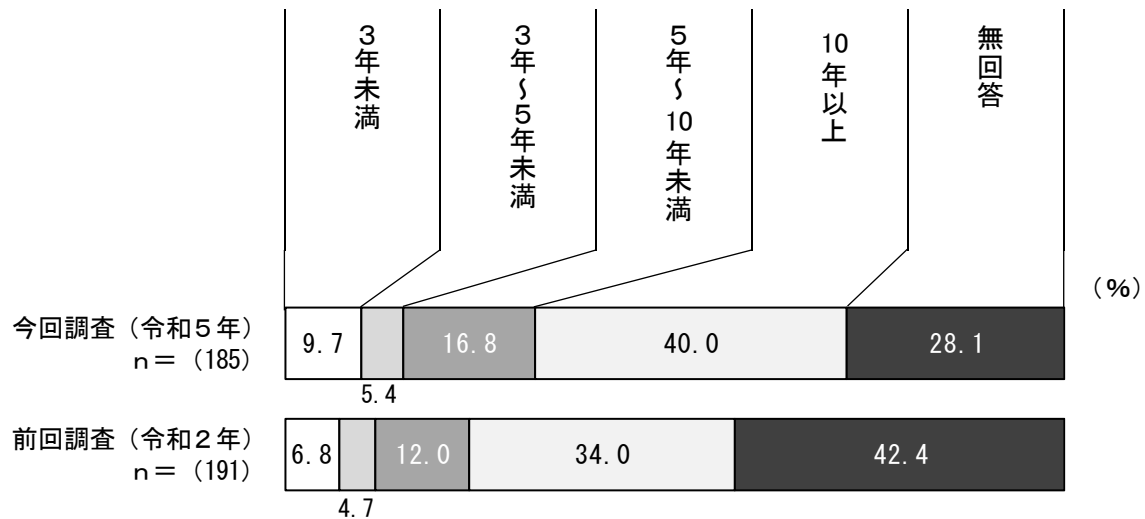
介護に関する仕事の経験年数をみると、現在働いている事業所での経験年数の場合は「3年未満」が27.6%で最も多く、次いで「5年～10年未満」（27.0%）等が続いています。

他事業所での経験年数も含めた場合は、「10年以上」が40.0%で最も多く、次いで「5年～10年未満」（16.8%）等が続いています。

#### 【介護に関する仕事の経験年数：現在働いている事業所での経験年数】



#### 【介護に関する仕事の経験年数：他事業所を含めた総経験年数】

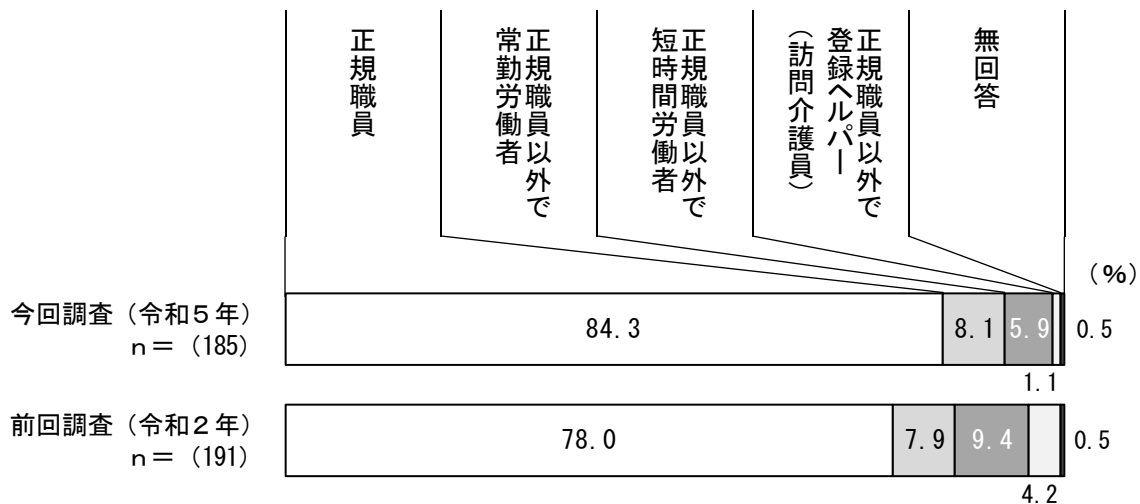


#### （４）就業形態

就業形態は、「正規職員」が 84.3%で最も多く、次いで「正規職員以外で常勤労働者」(8.1%)等が続いています。

前回の調査結果と比較すると、「正規職員」が 6.3 ポイント増加している一方、「正規職員以外で短時間労働者」が 3.5 ポイント、「正規職員以外で登録ヘルパー（訪問介護員）」が 3.1 ポイントの減少となっています。

##### 【就業形態】



※ 正規職員以外：「派遣・契約・臨時・パートタイム」職員等の方

※ 常勤労働者：事業所の定める所定労働時間をすべて勤務する方

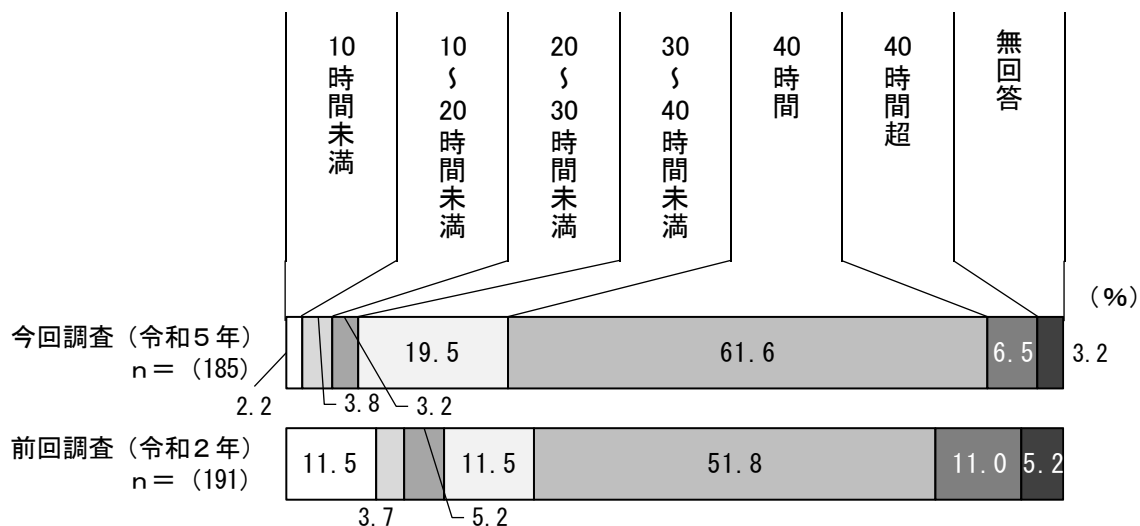
※ 短時間労働者：1日の所定労働時間又は1週間の労働日数が、常勤労働者より少ない方（登録ヘルパーを除く）

※ 登録ヘルパー：働くことができる時間を事業所に登録しておき、本人の都合の良い時だけ勤務する方（訪問介護事業所のみ）

#### （５）週の所定労働時間

週の所定労働時間は、「40 時間」が 61.6%で最も多く、次いで「30～40 時間未満」（19.5%）等が続いています。「40 時間超」は 6.5%となっています。

##### 【週の所定労働時間】

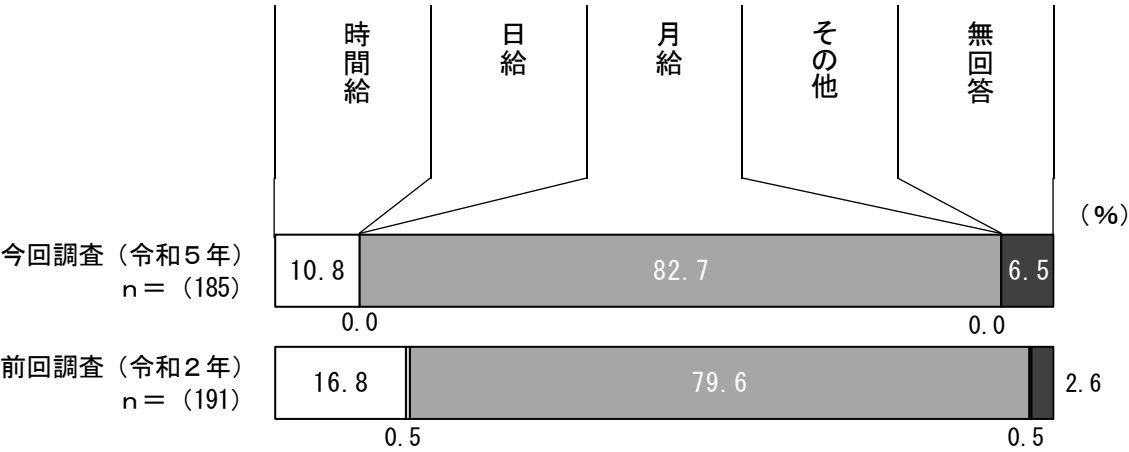


※ 登録ヘルパーについては、週の平均労働時間を回答

（6）賃金の支払形態

賃金の支払形態をみると、「月給」が 82.7%で最も多くなっています。次いで「時間給」（10.8%）が続いています。

【賃金の支払形態】



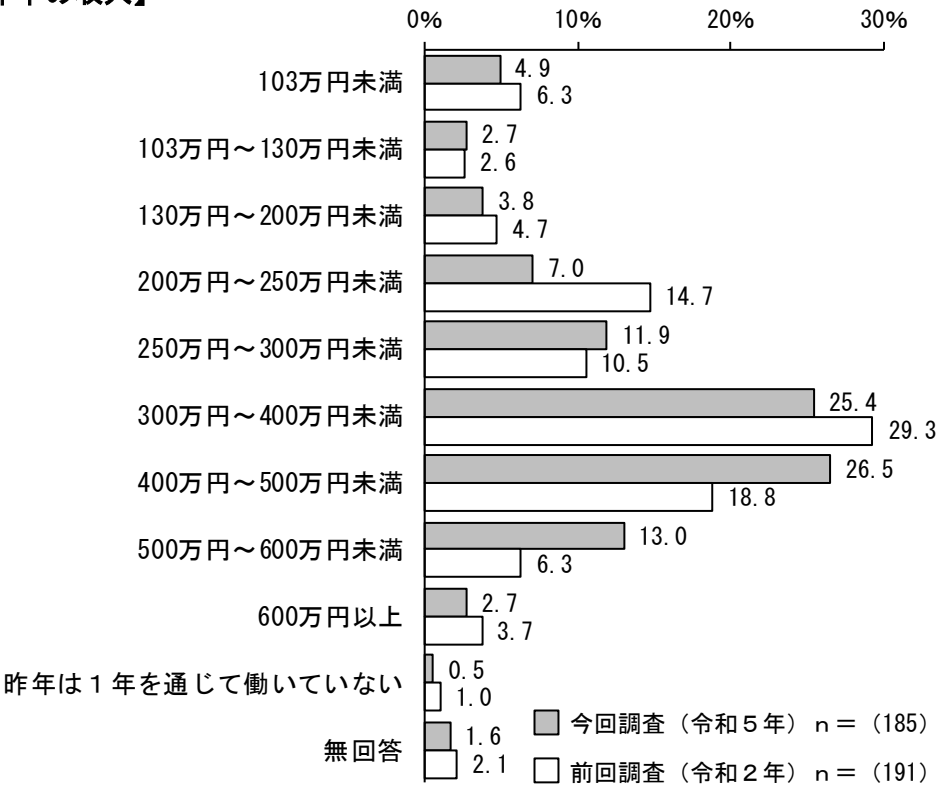
	回答者数	最大金額	最小金額	平均金額
時間給（1時間当たり）	20人	2,100円	1,050円	1,391円

※ 「日給（1日当たり）」は、回答者数が0人のため掲載を省略

（7）令和4年中の収入

令和4年中の収入（賞与及び残業・諸手当等を含む）は、「400万円～500万円未満」が 26.5%で最も多く、次いで、「300万円～400万円未満」（25.4%）,「500万円～600万円未満」（13.0%）等が続いています。

【令和4年中の収入】



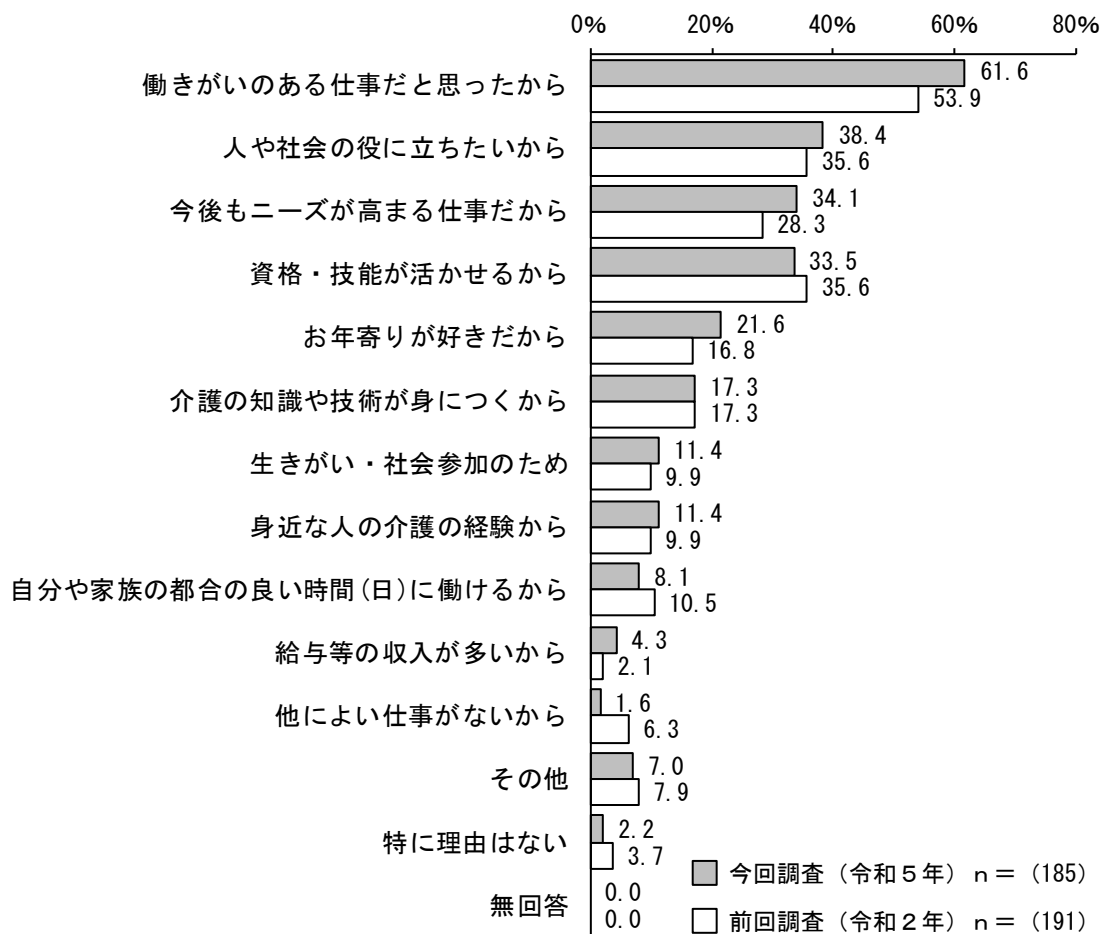
## (8) 現在の仕事を選んだ理由

## 問5 現在の仕事を選んだ理由を教えてください（あてはまるものすべてに○）

現在の仕事を選んだ理由としては、「働きがいのある仕事だと思ったから」が 61.6%で最も多く、次いで「人や社会の役に立ちたいから」(38.4%)、「今後もニーズが高まる仕事だから」(34.1%) 等が続いています。

前回の調査結果と比較すると、「働きがいのある仕事だと思ったから」が 7.7 ポイント増加している一方、「他によい仕事がないから」が 4.7 ポイント減少しています。

## 【現在の仕事を選んだ理由】（複数回答）



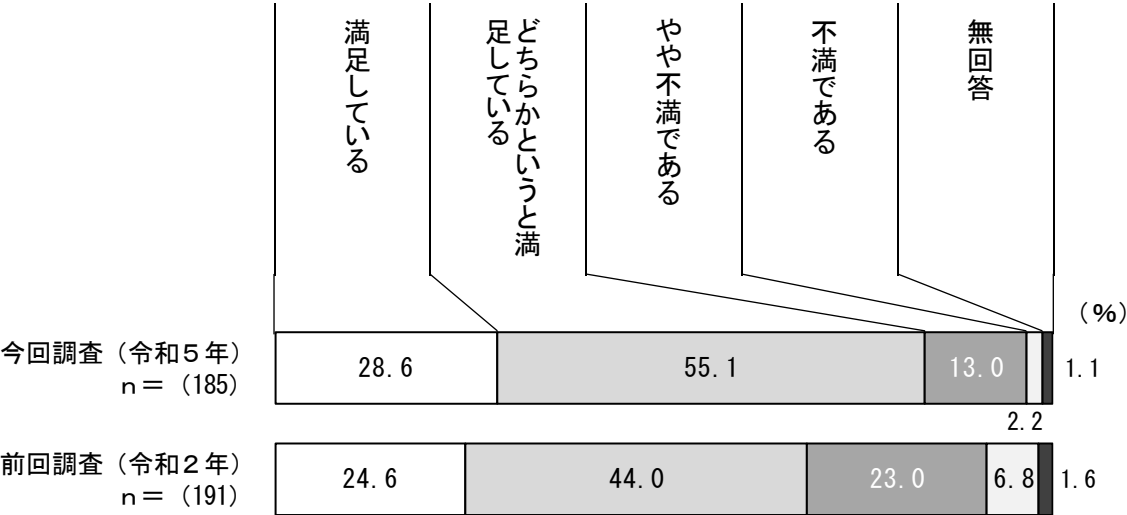
( 9 ) 現在の仕事の満足度

問 6 現在の仕事について満足していますか

現在の仕事の満足度は、「どちらかという満足している」が 55.1%で最も多く、次いで「満足している」(28.6%),「やや不満である」(13.0%) 等が続いています。

前回の調査結果と比較すると、「満足している」,「どちらかという満足している」の合計は 15.1 ポイント増加しています。

【現在の仕事の満足度】



## (10) 現在の仕事で満足感を得られたこと

## 問6-1 現在の仕事で今までに満足感を得られたことを教えてください

全体で、144件の回答がありました。内容ごとに整理し、概要を掲載します。

**利用者とその家族との関係に関すること**

- ・利用者とのコミュニケーションがスムーズに行えた。
- ・利用者のご要望に対応できて、喜んでいただけたこと。
- ・利用者の笑顔が見られたときや感謝の言葉を頂けたとき。
- ・利用者や家族の支えになれたとき。

**働きがいに関すること**

- ・今までの技術が認められ、多くの利用者に喜んで頂けたこと。
- ・利用者にとって良い住環境を整えることで、喜んで下さったときに、人の役に立てている喜びがある。
- ・自分の知識、経験で、利用者の生活の満足度が上がったとき。
- ・利用者のADL（日常生活動作）が向上したこと。
- ・介護技術の向上が感じられたとき。
- ・利用者のかねえたい生活の実現に寄与できたとき。
- ・自分の考える理想の福祉，ケアが体現できたとき。
- ・利用者のQOL（生活の質）の向上に貢献できた。
- ・看取りケアを実施し、利用者・家族と一緒に最期までケアに携われたこと。

**職場環境に関すること**

- ・在職中にケアマネ試験に合格し、ケアマネのスキルも勤務内でレベルアップすることができた。
- ・成長していける仕組みがある。
- ・人間関係が良く、皆で助け合えるので、仕事がしやすい。上司に意見や相談がしやすい。
- ・ユニット職員全員がしっかり同じ方向性を持って仕事できたとき。
- ・施設で多くの利用者や介護職員に囲まれて、良い経験ができている。

**社会貢献に関すること**

- ・地域へ貢献できる。
- ・世の中のニーズに応える仕事に携われている。

## (11) 現在の仕事での不満

### 問6-2 現在の仕事で今までに不満に思ったことを教えてください

全体で、122件の回答がありました。内容ごとに整理し、概要を掲載します。

#### 職員の処遇に関すること

- ・一般産業と比べて、給与ベースが低い。有休を使いきれず、捨てられてしまう。
- ・仕事量が増えても、収入が変わらない。処遇改善加算が全く反映されない。
- ・給料が安かったり、昇給しないこと。

#### 人員体制に関すること

- ・人手が足りず休みたいときに休めないことがある。
- ・人手不足。職員による個人差があり、業務が回らなかったり、負担が大きい。

#### 業務に対する負担感に関すること

- ・書類が多く、事務処理が膨大であること。
- ・認知症対応が大変。
- ・精神的、肉体的負担が大きい。

#### 人間関係に関すること

- ・職員の人間関係。
- ・職員間の連携が連絡ミス等で上手くできなかったこと。

#### 利用者や家族に関すること

- ・介護拒否や、伝えたことをすぐ忘れ同じことを繰り返し尋ねたりされること。
- ・家族と利用者のリハビリ意欲に差があるとき。
- ・利用者、家族との関係性に困難を感じたとき。
- ・家族の理解が得られず、一方的に責められたとき。

#### 仕事に関すること

- ・他職種とのコミュニケーションが難しいこと。
- ・もっと良い、ベストな対応ができたのではないかと思うとき。
- ・介護という仕事の良さが、社会に伝わっていないこと。
- ・退職者が多い。社会的地位が低い。

## (12) 業務上の悩みや問題点の相談相手

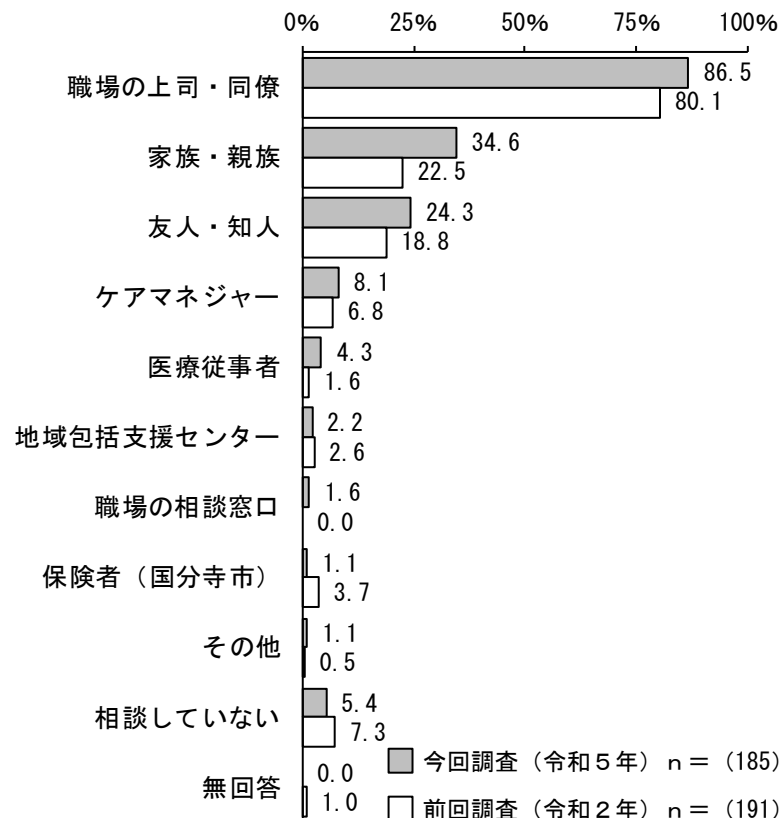
問7 あなたは、業務上の悩みや問題点を誰に相談していますか

(あてはまるものすべてに○)

(※選択肢「友人・知人」、「家族・親族」については守秘義務を伴うものを除く)

業務上の悩みや問題点の相談相手としては、「職場の上司・同僚」が 86.5%で最も多く、次いで「家族・親族」(34.6%)、「友人・知人」(24.3%)等が続いています。

## 【業務上の悩みや問題点の相談相手】(複数回答)



## (13) 相談していない理由

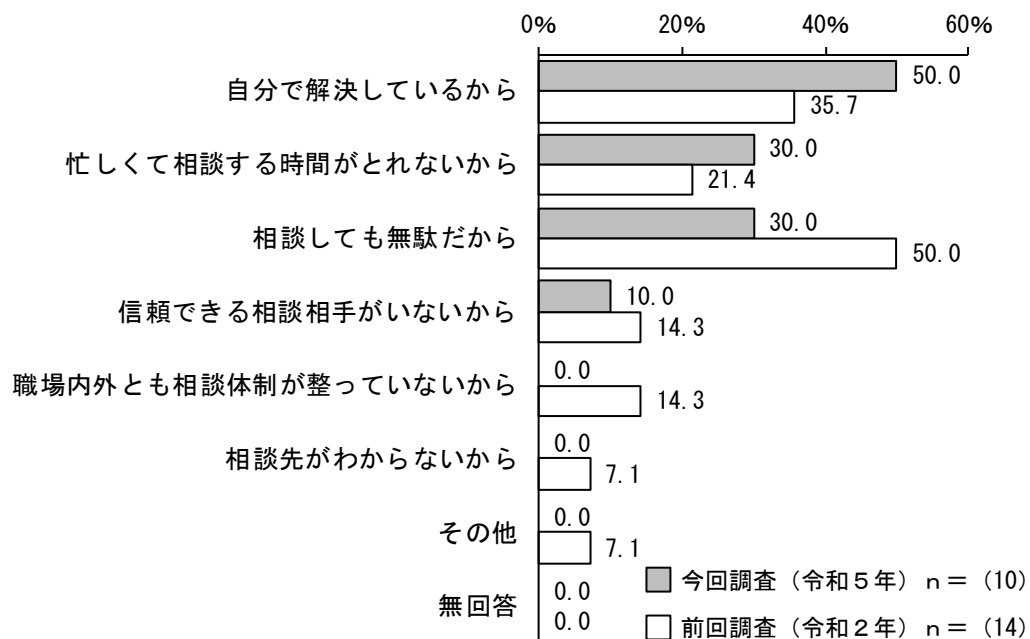
【問7で「相談していない」を選択した方のみ】

問7-1 相談していない理由は何ですか（あてはまるものすべてに○）

「相談していない」と回答した方にその理由を聞くと、「自分で解決しているから」が 50.0% で最も多く、次いで「忙しくて相談する時間がとれないから」、「相談しても無駄だから」（それぞれ 30.0%）等が続いています。

前回の調査結果と比較すると、「自分で解決しているから」が 14.3 ポイント増加している一方、「相談しても無駄だから」が 20.0 ポイント減少しています。

## 【相談していない理由】（複数回答）



## (14) 現在の事業所での就労意向

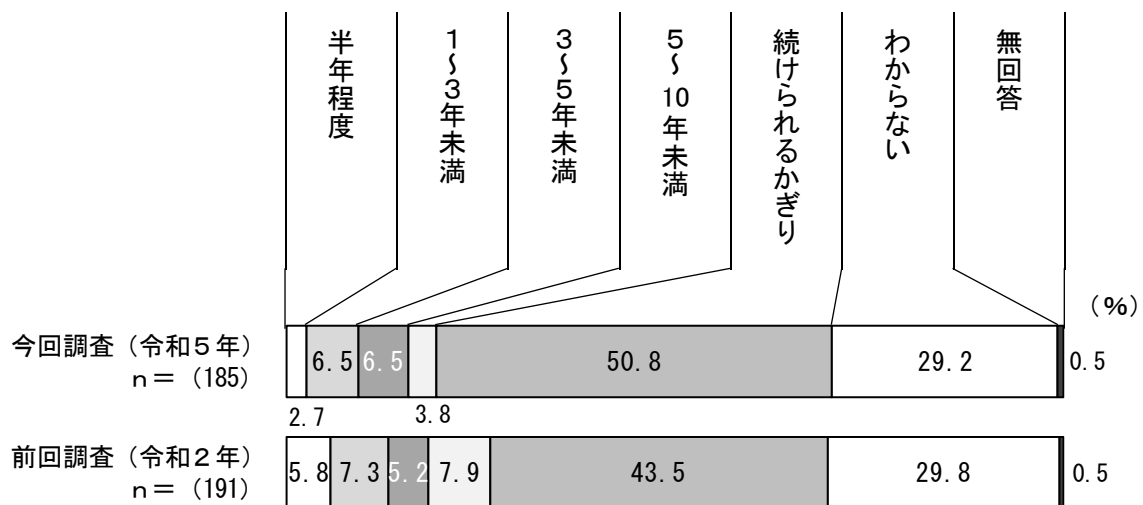
問8 介護に関する仕事の就労意向について教えてください

(1) 現在働いている事業所での仕事をいつまで続けたいですか

現在の事業所での就労継続意向としては、「続けられるかぎり」が 50.8%で最も多く、次いで「わからない」(29.2%)、「1～3年未満」,「3～5年未満」(それぞれ 6.5%) 等が続いています。

前回の調査結果と比較すると,「続けられるかぎり」が 7.3 ポイント増加している一方,「5～10年未満」が 4.1 ポイント減少しています。

## 【現在の事業所での就労意向】

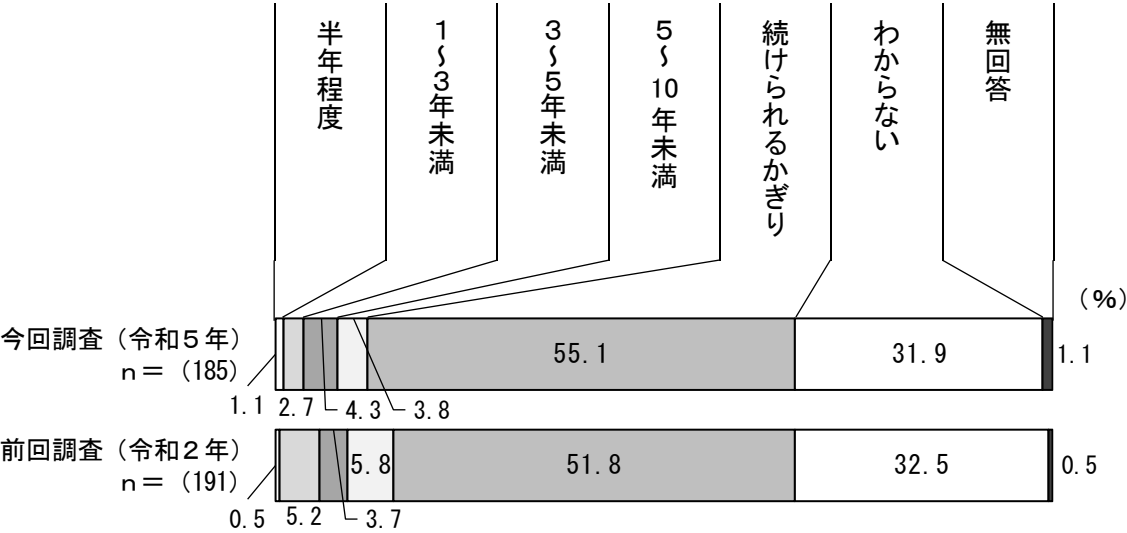


(15) 介護に関する仕事の就労意向

(2) 現在働いている事業所を問わず、介護に関する仕事をいつまで続けたいですか

現在働いている事業所を問わず、介護の仕事に関する就労意向をみると、「続けられるかぎり」が 55.1%で最も多く、次いで「わからない」(31.9%) 等が続いています。  
前回の調査結果と比較すると、「続けられるかぎり」が 3.3 ポイント増加しています。

【介護に関する仕事の就労意向】



## (16) 働く上での不安や悩み

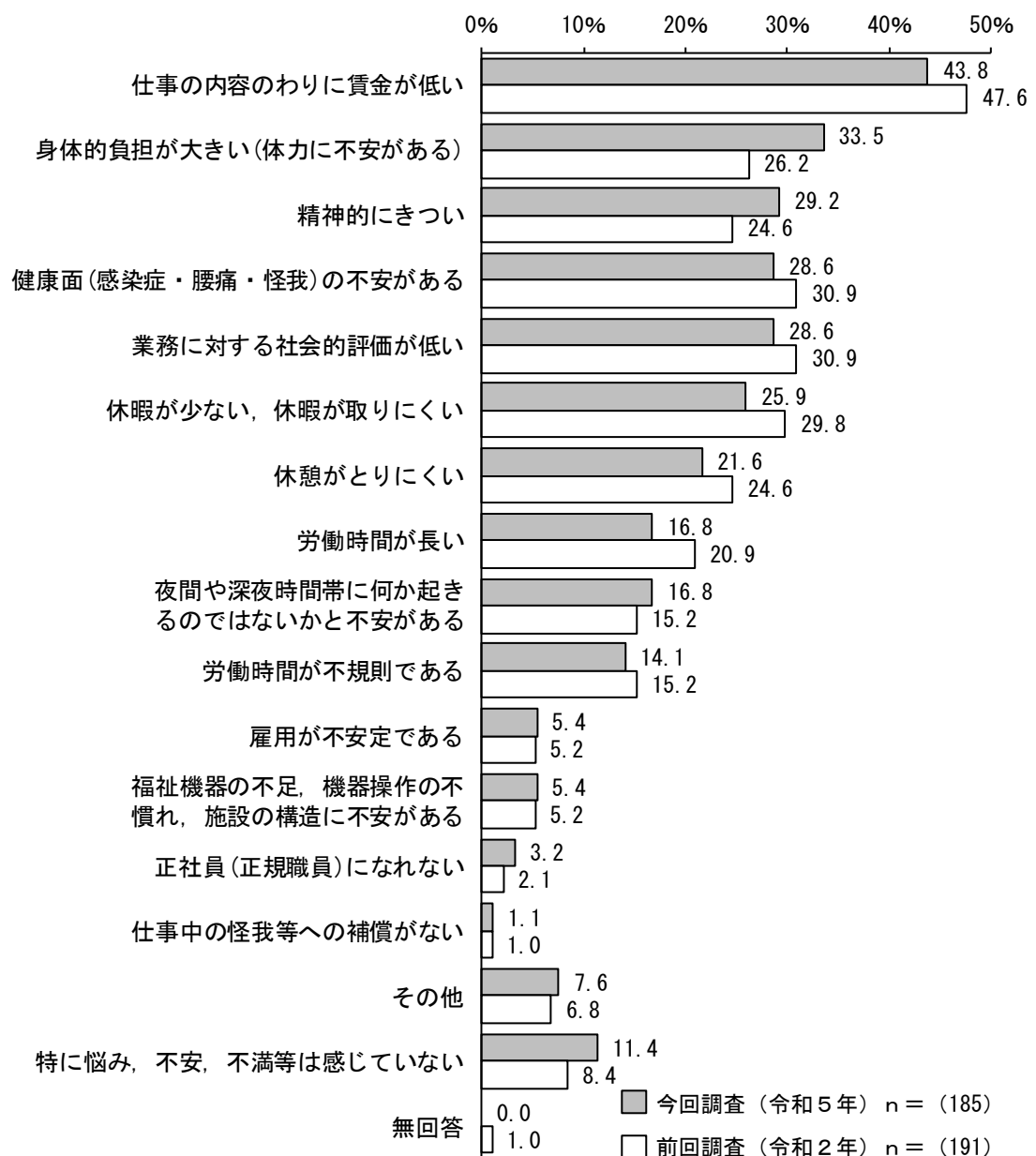
問9 あなたが現在働く上での不安や悩みについて教えてください

(1) 労働条件・仕事の負担について、悩み、不安、不満等を感じていることはありますか（あてはまるものすべてに○）

労働条件・仕事の負担に関する不安や悩みとしては、「仕事の内容のわりに賃金が低い」が43.8%で最も多く、次いで「身体的負担が大きい（体力に不安がある）」(33.5%)、「精神的にきつい」(29.2%)等が続いています。

前回の調査結果と比較すると、「身体的負担が大きい（体力に不安がある）」が7.3ポイント増加しています。

## 【働く上での不安や悩み】（複数回答）



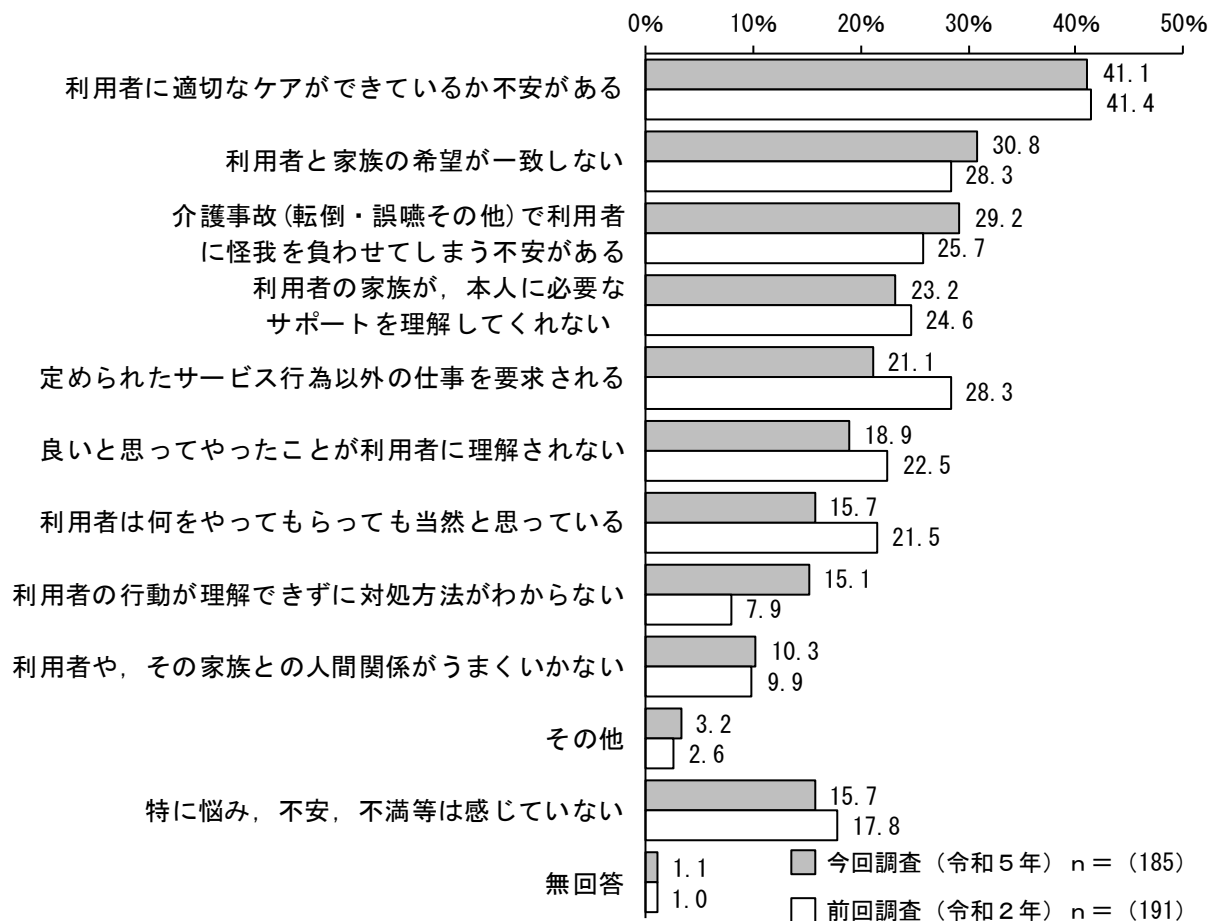
## (17) 利用者及び利用者の家族に関する不安や悩み

(2) 利用者及び利用者の家族について、悩み、不安、不満等を感じていることはありますか（あてはまるものすべてに○）

利用者及び利用者の家族についての不安や悩みとしては、「利用者に適切なケアができているか不安がある」が41.1%で最も多く、次いで「利用者と家族の希望が一致しない」(30.8%)、「介護事故（転倒・誤嚥その他）で利用者に怪我を負わせてしまう不安がある」(29.2%)等が続いています。「特に悩み、不安、不満等を感じていない」は15.7%となっています。

前回の調査結果と比較すると、「利用者の行動が理解できずに対処方法がわからない」が7.2ポイント、「介護事故（転倒・誤嚥その他）で利用者に怪我を負わせてしまう不安がある」が3.5ポイント増加しています。

## 【利用者及び利用者の家族に関する不安や悩み】（複数回答）

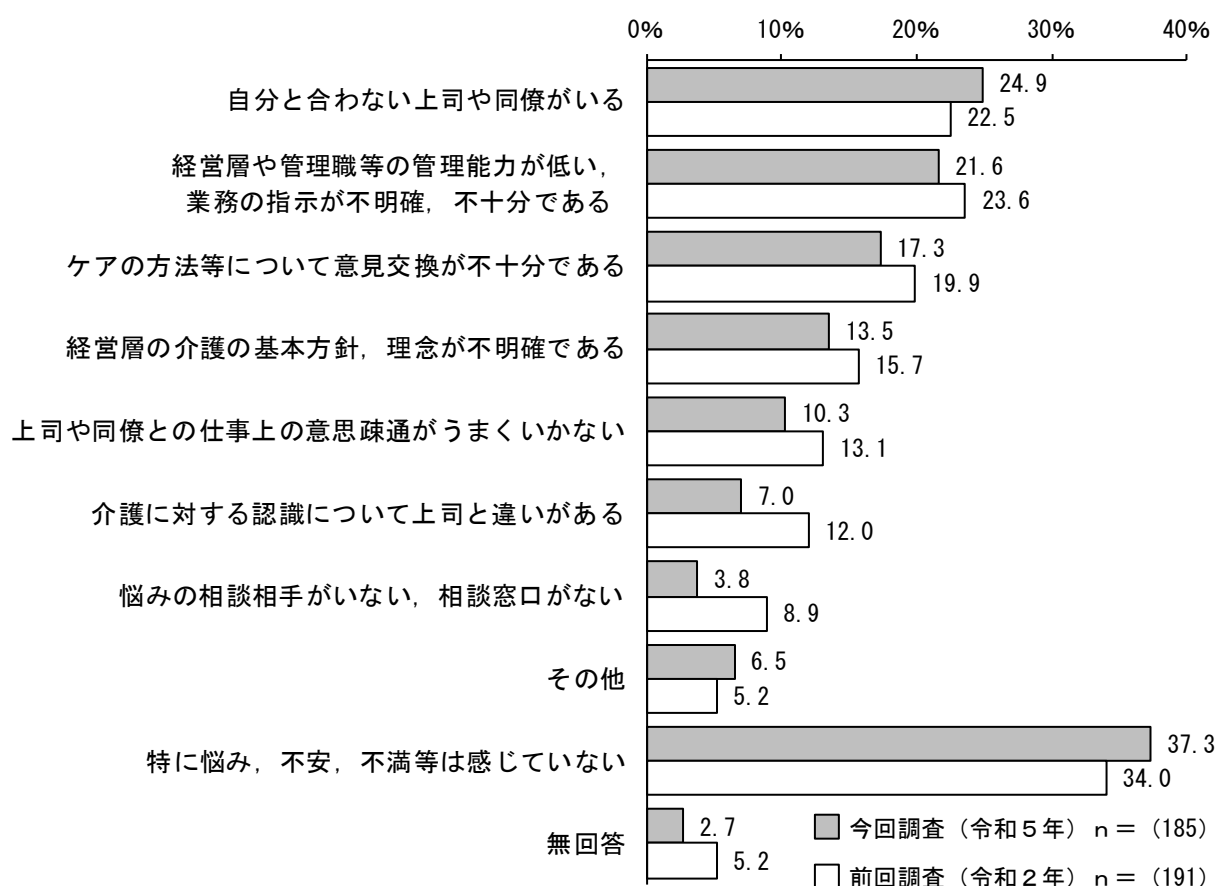


## (18) 職場での人間関係等に関する不安や悩み

(3) 職場での人間関係等について、悩み、不安、不満等を感じていることはありますか  
(あてはまるものすべてに○)

職場での人間関係等についての不安や悩みとしては、「自分と合わない上司や同僚がいる」が24.9%で最も多く、次いで「経営層や管理職等の管理能力が低い、業務の指示が不明確、不十分である」(21.6%)、「ケアの方法等について意見交換が不十分である」(17.3%)等が続いています。「特に悩み、不安、不満等を感じていない」は37.3%となっています。

## 【職場での人間関係等に関する不安や悩み】(複数回答)



## (19) 働く上で感じる不安や悩みに対するサポートについての意見・要望

(4) あなたが働く上で感じる不安や悩みに対して、どのようなサポートがあればといったご意見やご要望がありましたら、ご自由にご記入ください

全体で、39件の意見・要望がありました。内容ごとに整理し、概要を掲載します。

### 職場内において必要なサポートに関すること

- ・定期的に事業所内でアンケートなどを実施し、問題があった時に、早めに対処してほしい。

### 意見交換の場や研修等に関すること

- ・アンガーマネジメントについて、皆に周知して頂けるような勉強会や研修をしてほしい。
- ・自施設のみの交流だけになりがちな点。
- ・法改正等、制度変更時の注意点の説明会等。

### 職員の待遇や人員体制に関すること

- ・時間が足りない。ただただ時間が足りない。認知症の方々と向き合っている間は、雑務など片手間にできない。でも時間はなく、給料も労働内容から比べると、本当にいつまで続けられるか不安である。
- ・人員が少なく、交代がきかないため、もっと人員が増えることが、最大のサポートになると思う。
- ・報酬が上がらないので、給与も上がらない。将来に不安を感じて当たり前だと思う。
- ・社会貢献できる仕事として、取り組んできたが、給与や生活面など、将来への不安は常にある。今後も安心してやっていける確かな保障がほしい。

### 相談体制に関すること

- ・不安や悩みを社内で相談するより、外部の人が来てくれた方が話しやすいのではと感じる。
- ・行政や苦情相談等の専門（秘密厳守）窓口が必要。
- ・一人一人の話を聞いてくれる仕組み。

### その他

- ・時代の変化とともに、家族との関係性も変化してきている。信頼関係が築きにくいケースも多く、トラブルも起きやすい。

## (20) 介護保険以外のサービスについての意見・要望

問 10 利用者やそのご家族の方から、介護保険以外のサービスでこんなサービスがあればといったご意見やご要望がありましたら、ご自由にご記入ください

全体で、33 件の意見・要望がありました。内容ごとに整理し、概要を掲載します。

**外出支援（送迎・付添い）に関すること**

- ・自由に外出する時に、いつでも付き添ってくれるサービスがほしい。
- ・使いたいときに柔軟に対応してくれる移動サービス。
- ・買い物に行きたい（デパートなど）。
- ・通院介助が全面的に介護保険でまかなえないので、自己負担がなく、もっと気軽に利用できるとうい。

**生活支援に関すること**

- ・ヘルパーさんの業務以外で、ちょっとした身の周りのことを、安い価格でサポートするサービス（電球替え等）。
- ・同居家族がいても生活援助を受けられるようにすることや入院時のみペットの世話をしてくれるサービス。

**相談に関すること**

- ・小さな悩み事を解決してくれること。
- ・不穏時などの早急なフォローアップ。
- ・家族間におけるトラブルの相談先があれば助かる。

**その他**

- ・オンライン診療や問診等が、もっとできるような仕組み作りがあればよいと思う。

### 3 報酬改定や処遇改善の状況

#### (1) 処遇改善の状況

問 11 現在働いている事業所における令和3年4月以降のあなた自身の処遇改善の状況について、それぞれ1つずつ選んで○をつけてください

現在の事業所での処遇改善の状況として「実施済み」と回答した項目は、「基本給のアップ」(41.6%) が最も多く、次いで「教育・研修の充実」(37.8%) 等が続いています。

(7)「その他」がある場合の回答は、「残業時間給のアップがある予定」等となっています。前回の調査結果と比較すると、全ての項目で「実施済み」の割合が増加しています。

##### 【(1) 基本給のアップ】

	実施済み	実施予定	予定なし	無回答
今回調査（令和5年） n = (185)	41.6%	8.6%	45.9%	3.8%
前回調査（令和2年） n = (191)	41.4%	5.2%	45.5%	7.9%

##### 【(2) 基本給以外で、賞与のアップ】

	実施済み	実施予定	予定なし	無回答
今回調査（令和5年） n = (185)	27.0%	6.5%	61.6%	4.9%
前回調査（令和2年） n = (191)	18.3%	6.3%	64.9%	10.5%

##### 【(3) 基本給以外で、資格等の手当のアップ】

	実施済み	実施予定	予定なし	無回答
今回調査（令和5年） n = (185)	21.6%	6.5%	66.5%	5.4%
前回調査（令和2年） n = (191)	21.5%	5.2%	61.8%	11.5%

##### 【(4) 福利厚生（保険・住宅等）の充実】

	実施済み	実施予定	予定なし	無回答
今回調査（令和5年） n = (185)	24.3%	5.4%	64.3%	5.9%
前回調査（令和2年） n = (191)	12.6%	4.7%	72.3%	10.5%

##### 【(5) 教育・研修の充実】

	実施済み	実施予定	予定なし	無回答
今回調査（令和5年） n = (185)	37.8%	18.9%	36.8%	6.5%
前回調査（令和2年） n = (191)	28.3%	16.8%	43.5%	11.5%

##### 【(6) 職員配置の拡充】

	実施済み	実施予定	予定なし	無回答
今回調査（令和5年） n = (185)	17.3%	27.0%	48.6%	7.0%
前回調査（令和2年） n = (191)	8.9%	25.1%	55.5%	10.5%

##### 【(7) その他】

	実施済み	実施予定	予定なし	無回答
今回調査（令和5年） n = (185)	1.1%	1.1%		97.8%
前回調査（令和2年） n = (191)	2.1%	0.5%		97.4%

## (2) 仕事内容や職場環境の変化

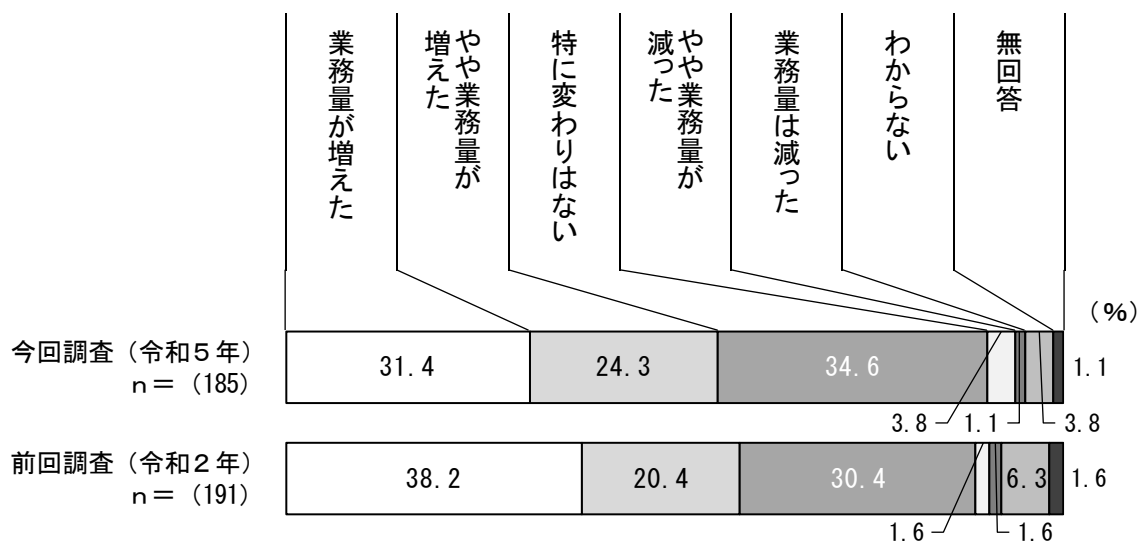
問 12 現在働いている事業所で、令和3年4月以降のあなたの仕事内容や職場環境への影響について、それぞれ1つずつ選んで○をつけてください

令和3年4月以降の業務量の変化としては、「特に変わりはない」が34.6%で最も多く、次いで「業務量が増えた」(31.4%)、「やや業務量が増えた」(24.3%)等が続いています。

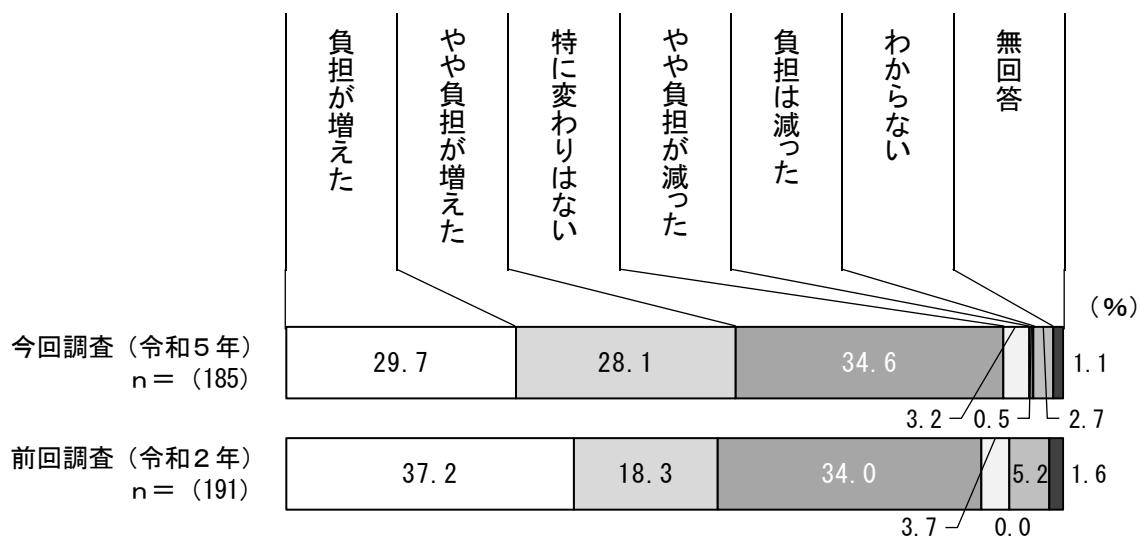
業務負担の変化をみると、「特に変わりはない」が(34.6%)で最も多く、次いで「負担が増えた」(29.7%)、「やや負担が増えた」(28.1%)等が続いています。

労働条件の変化では、「特に変わりはない」が(56.8%)で最も多く、次いで「ややよくなった」(13.5%)、「よくなった」(8.6%)等が続いています。

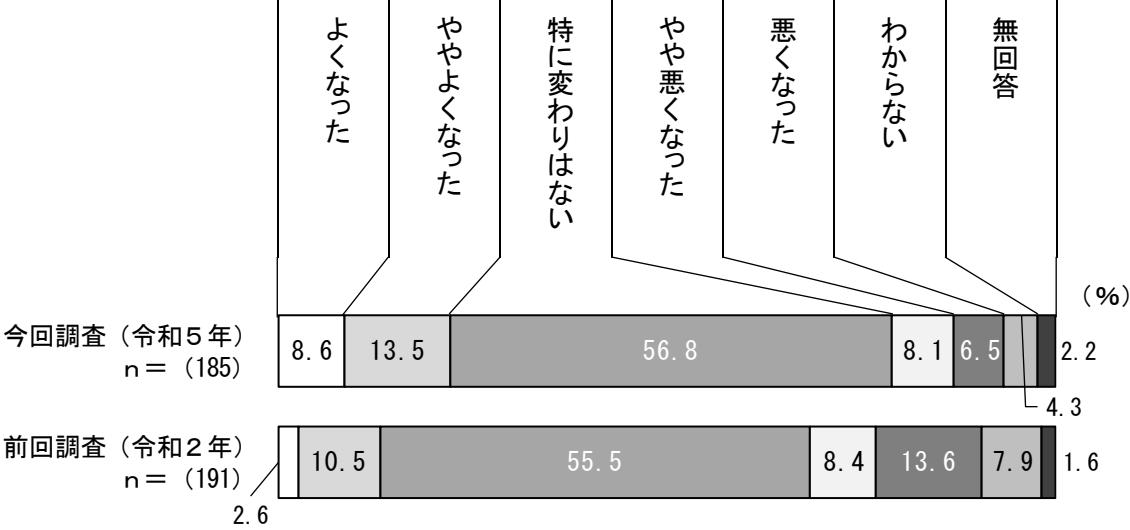
## 【(1) 業務量の変化】



## 【(2) 業務負担の変化】



【(3) 労働条件の変化】



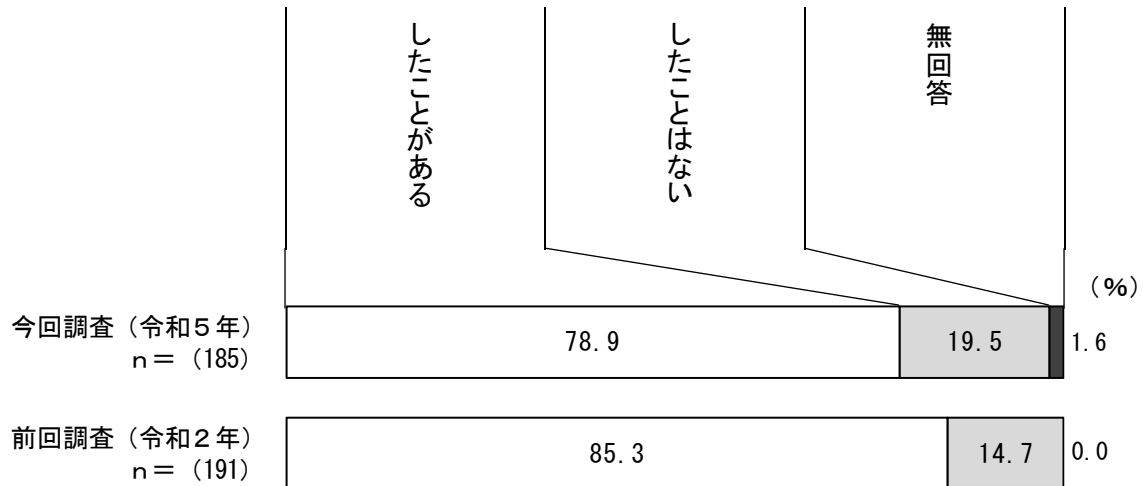
## 4 以前に働いていた職場の状況

### (1) 収入の伴う仕事の経験

問 13 現在の仕事に就く前に、収入の伴う仕事をしたことがありますか

現在の仕事に就く前の収入の伴う仕事の経験としては、「したことがある」が 78.9%、「したことはない」が 19.5%となっています。

#### 【収入の伴う仕事の経験】



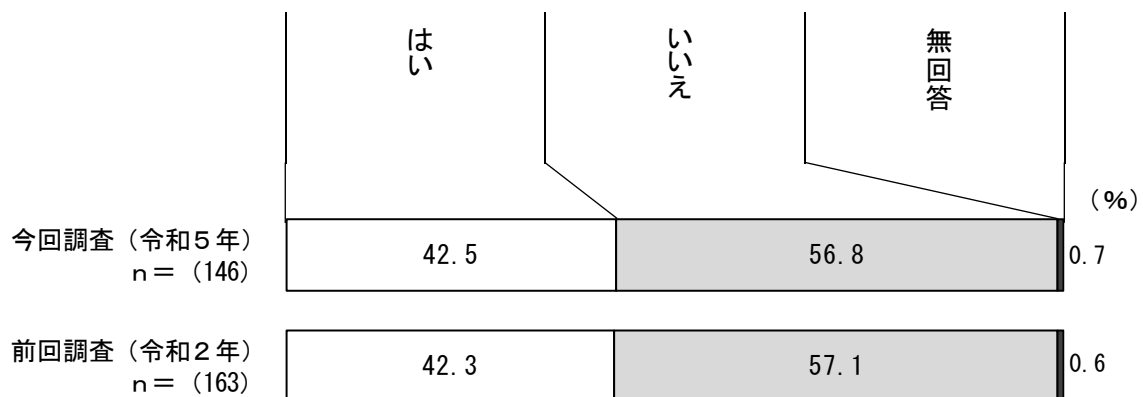
### (2) 以前の仕事での介護サービスとの関わり

【問 13 で「したことがある」を選択した方のみ】

問 13-1 現在の仕事に就く以前の仕事では、介護サービスに関わっていましたか

現在の仕事に就く以前の仕事での介護サービスとの関わりとしては、「はい」が 42.5%となっています。

#### 【以前の仕事での介護サービスとの関わり】



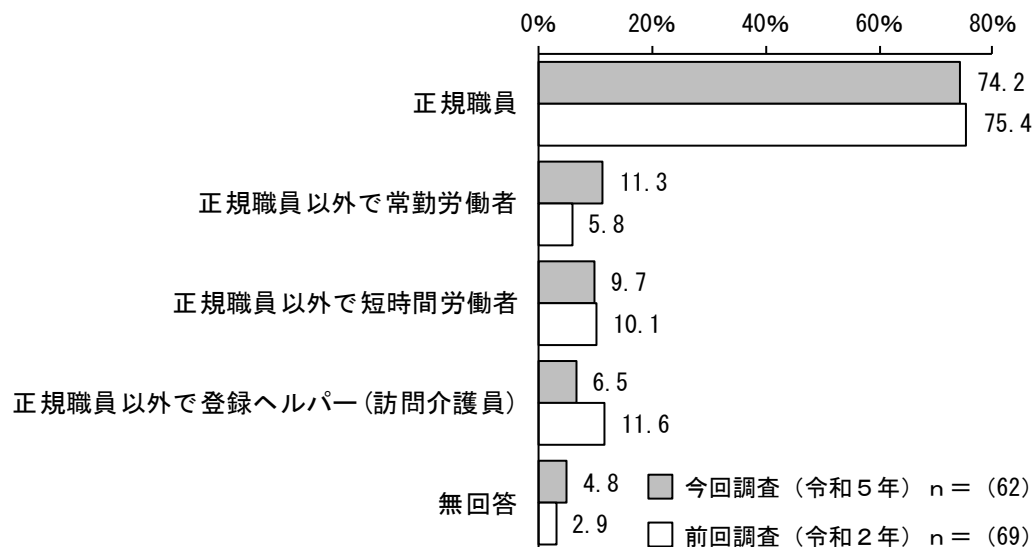
### (3) 以前の仕事の就業形態

【問13-1で「はい」を選択した方のみ】

問13-2 その職場（以前働いていた介護サービスに関わる職場）での就業形態はどれですか（あてはまるものすべてに○）

以前の仕事で介護サービスに関わっていた方の就業形態としては、「正規職員」が74.2%で最も多くなっています。

#### 【以前の仕事の就業形態】（複数回答）



## (4) 以前の仕事をやめた理由

【問13-1で「はい」を選択した方のみ】

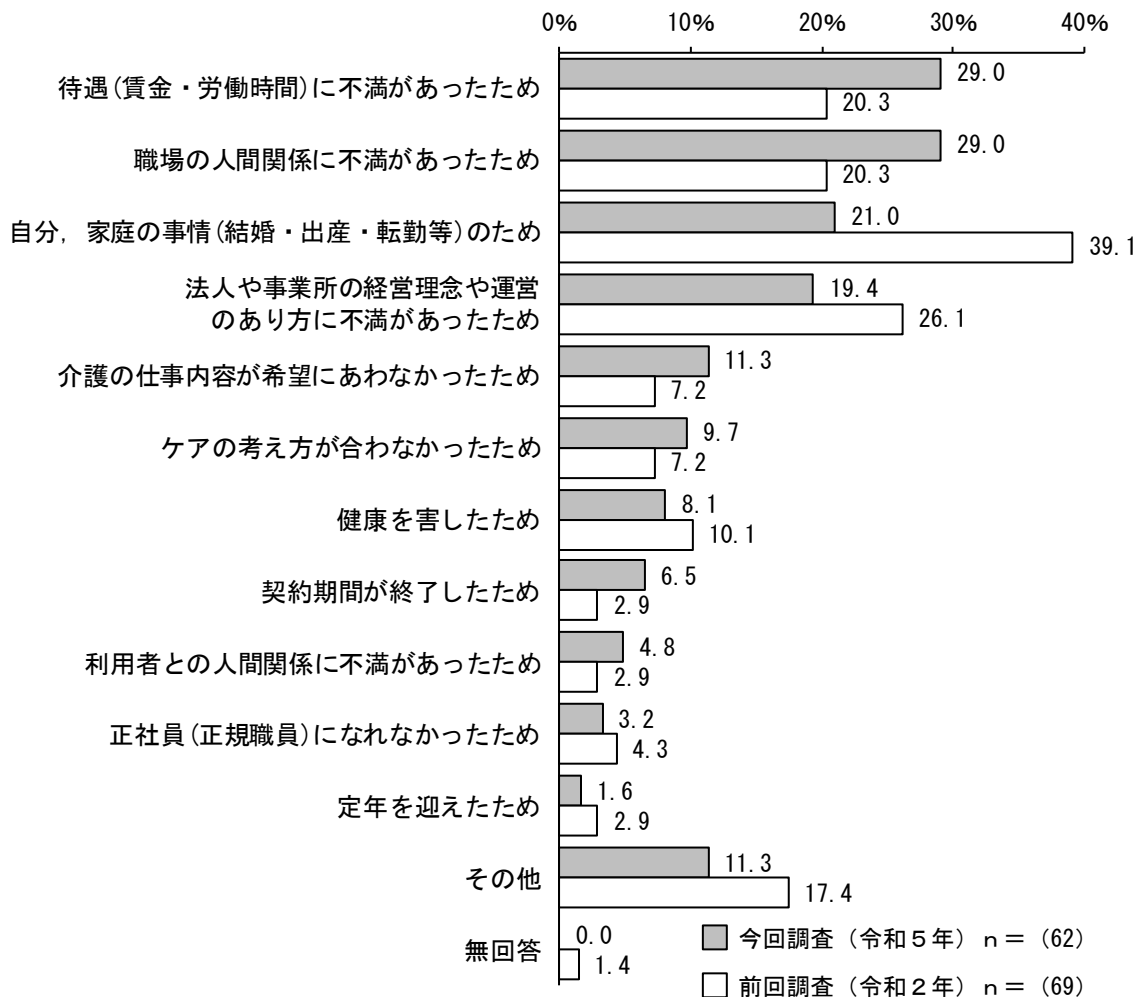
問13-3 その仕事をやめた理由を教えてください（あてはまるものすべてに○）

以前の仕事で介護サービスに関わっていた方の仕事をやめた理由としては、「待遇（賃金・労働時間）に不満があったため」、「職場の人間関係に不満があったため」がそれぞれ29.0%で最も多く、次いで「自分、家庭の事情（結婚・出産・転勤等）のため」（21.0%）、「法人や事業所の経営理念や運営のあり方に不満があったため」（19.4%）、「介護の仕事内容が希望にあわなかったため」（11.3%）等が続いています。

「その他」の主な回答としては、「施設介護の経験をしたかった」、「開業した上司からの誘いがあった」、「グループでの転籍」等となっています。

前回の調査結果と比較すると、「自分、家庭の事情（結婚・出産・転勤等）のため」が18.1ポイント減少しています。

## 【以前の仕事をやめた理由】（複数回答）



## 5 意見・要望

### (1) 意見・要望

問 14 介護保険制度や保険者（国分寺市）に対してのご意見・ご要望等がありましたら、  
ご自由にご記入ください

全体で、35 件の意見・要望がありました。内容ごとに整理し、概要を掲載します。

#### 介護職員の処遇に関すること

- ・介護職の給与が上がらない限り、人材の確保は難しいが、介護保険は大幅に値上げすることも難しいと考える。賃金について国が、補償する制度を考えてほしい。
- ・職員のベースアップについては加算ではなく、基本報酬の改定で行ってほしい。事務量が増えて、業務負担が増してしまう。

#### 保険者に対する要望

- ・職種を問わない、介護事業所間の交流イベントが活発にあるとよいと思う。多職種の人とつながると事業所の閉塞感が緩和され、より多くの価値観を知ることは、介護の質の底上げになると思う。
- ・医療従事者が受けるセクシャルハラスメント、パワーハラスメント、暴力について可視化し、対策を考えてほしい。
- ・介護現場で働く職員が、安心して生き生きと働けるように、常に目を向けていただき、環境改善に一層ご尽力いただきたい。
- ・国分寺市のホームページが、もう少し見やすく、分かりやすいとありがたい。

#### 介護保険制度に関すること

- ・書類の整備やシステムの入力作業など、とにかく業務が煩雑で、処理に追われることが多い。介護保険の制度そのものの有り方に、限度が有るように思う。
- ・介護度を考慮に入れる等して、人員配置基準を見直してほしい。
- ・物価高騰や光熱費等の値上げが生活費を圧迫しているため、単価水準を介護保険スタート時の水準に戻す必要があると考える。

#### 介護認定に関すること

- ・介護保険の申請や区分変更時の調査員の質を向上してほしい。
- ・利用者のADL（日常生活動作）に合っていない介護度が出ることが多く感じている。病気のことや今後のことも含めて、考えて出していきたい。

